

家も僕の心の中もモヤモヤだった

僕は部屋で寝ていたのでわからなかったが、夕べ、家は大騒ぎだったらしい。

兄貴は家を出る様だ。

兄貴とお父ちゃんのけんかを止めようとして、逆に、おばあちゃんが兄貴につき飛ばされた。

兄貴がおばあちゃんに手を出したわけで、それで、皆、ひどくショックだった。

家に帰ると、おばあちゃん、体が痛むと横になっていた。

お茶を入れて、飲ませてあげた。まだ、十二時前である。

英会話やろうかと思っただが、気が起こらず、そのまま眠りたい感じ。

夕べは、九時前に寝たが、

四時間ほどしか眠らず、

一時に目が覚め、今日の朝は、

六時半まで、勉強してた。

それで、眠い。

おばあちゃんの様子を見て、大丈夫みたいなので、安心して、僕は自分の部屋に駆け込んだ。

横になって、先日の事を思い出していた。